

おおむた 市議会だより

第225号

令和5年度
臨時会・6月議会

令和5年(2023年)8月1日発行

インターネット議会中継配信中
過去の録画*も視聴できます

大牟田市議会

検索

※過去5年度分

右のQRコードで
スマートフォン・
タブレットでも
見れます



おおむた「大蛇山」まつりを盛り上げよう！
6月議会の開会日・閉会日にTシャツ着用

【主な記事】

◎市民に開かれた議会を目指して／きかいの話題(2ページ)

◎羽ばたく大牟田へ新体制スタート／きかいの話題(10・11・12ページ)

ぎかいの話題

市民に開かれた議会を目指して

市議会の新たな試み

表紙及び本ページの写真は、6月議会の開会日のものです。大蛇山Tシャツで議会に臨むのは、大牟田市議会です。

今年、おおむた「大蛇山」まつりが、4年ぶりに通常開催されることとなり、市議会では、まつりの成功と盛り上がりにも貢献したいとの思いから、6月議会の開会日・閉会日に、全市議会議員、市長をはじめとした全理事者が議場での服装を、おおむた「大蛇山」まつり公式Tシャツに統一して臨みました。

議場での服装は、申し合わせにより、5月から10月はエコサマースタイルとして、上着の着用は自由としているところですが、今回、議会の開催に向けて、市議会各派の調整・協議、市長をはじめとした理事者の理解・協力が得られたことで、議場における大蛇山Tシャツ着用の統一が実現しました。

大牟田市議会では、引き続き、市民の皆さまが議会に対して、興味・関心を持っていただくためにも、開かれた議会への取組を進めていきます。



令和5年度 公式Tシャツ

公式Tシャツの売り上げ金は、まつり開催のための運営費として、貴重な財源となっている側面もあります。毎年、大牟田観光プラザや、大牟田市役所観光おもてなし課、市内の小売店等で販売されています。



市長、全理事者及び議長

子供たちが市議会を訪問

6月の第2日曜日の花の日にあわせて、6月12日に高取聖マリア幼稚園の園児から、正副議長が代表して花束と手紙をいただきました。子供たちの元気な声、笑顔に癒され、議員一同、改めて子供たちの将来を見据えたまちづくりを頑張らなくてはならないと感じたところです。



子供たちからのお手紙

議会報告会・意見交換会

今年度も地域、学生、団体等の皆さまと意見を交わし、いただいた意見を市政に反映させるため、議会報告会・意見交換会を予定しています。この取組は、開かれた議会として、貴重な機会、重要な活動と捉えています。

本会議運営のあらまし

■新たな議員構成決まる

【臨時会】

令和5年度臨時会は、5月22日に招集され、1日間の会期で運営されました。

臨時会では、一般選挙後の最初の議会であるため、議長・副議長の選出、議席の指定、常任委員・議会運営委員の選任、大牟田・荒尾清掃施設組合議会議員の選出などを行い、審議した議案4件、発議1件は、承認、可決して閉会しました。

■一般会計補正予算などを可決

【6月議会】

6月議会は、6月12日に招

集され、6月23日までの12日間の会期で運営しました。

審議した議案等は、一般会計補正予算、大牟田市印鑑条例の一部を改正する条例などの条例議案5件、請負契約の変更等に係る議案3件、監査委員会委員、農業委員会委員、固定資産評価員の選任・任命に係る人事案件11件、意見書案の7件及び予算繰越しなどの報告7件の計34件でした。

本会議では、9人の議員が登壇し、市長をはじめ当局に質問しました。

本会議の終了日までに、全議案をそれぞれ可決、同意して本会議を閉会しました。

議会日誌(4月～6月)

- 【4月】** 10日 広報広聴委員会広報部会
- 【5月】** 22日 第1回臨時会本会議(開会、採決、閉会)、議会運営委員会、総務委員会、市民教育厚生委員会、都市環境経済委員会、広報広聴委員会
- 24日 都市環境経済委員会
- 25日 議会運営委員会、総務委員会、都市環境経済委員会
- 26日 総務委員会
- 29日 都市環境経済委員会
- 30日 総務委員会、市民教育厚生委員会
- 31日 市民教育厚生委員会
- 【6月】** 1日 市民教育厚生委員会
- 2日 都市環境経済委員会
- 5日 各派代表者会、議会運営委員会
- 6日 総務委員会、都市環境経済委員会
- 7日 市民教育厚生委員会
- 8日 広報広聴委員会広聴部会
- 12日 第2回定例会本会議(開会)、広報広聴委員会広報部会
- 16日 本会議[質疑質問]
- 19日 本会議[質疑質問]
- 20日 本会議[質疑質問]、請願等調整委員会
- 21日 総務委員会、市民教育厚生委員会、都市環境経済委員会、広報広聴委員会広聴部会
- 23日 各派代表者会、議会運営委員会、本会議[採決、閉会]、広報広聴委員会広報部会
- 29日 都市環境経済委員会

委員会メモ

市民課窓口業務委託及びレイアウト変更等業務委託

【総務委員会】

6月21日の委員会で、公募型プロポーザル方式により、市民課窓口等の業務委託に関する最優先交渉権者を選定した旨の説明を受けました。

今後、市民課窓口のレイアウト変更が業務委託業者により行われ、令和6年1月から市民課窓口業務の委託が開始される予定です。

人権問題意識調査について

【市民教育厚生委員会】

6月21日の委員会で、第3次大牟田市人権教育・啓発基本計画の策定に当たり、市民意識を把握し、人権行政の在り方を検討する基礎資料とするため、市民意識調査を行う旨の説明を受けました。

8月中旬に、市内に居住する満18歳以上の市民2,000人を対象に調査を行い、調査結果を分析の上、年度末に報告が行われる予定です。

水洗化促進キャンペーンについて

【都市環境経済委員会】

6月6日の委員会で、公共下水道や合併処理浄化槽への切り替えに対する支援の拡充とともに、広報啓発の充実・強化により生活排水対策を重点的に進めていく「水洗化促進キャンペーン」について、令和4年度の主な取組と、令和5年度の実施事業等の説明を受けました。

同キャンペーンは、令和4年度から令和8年度まで実施される予定です。

行政視察受入実績

行政視察受入(4月～6月)

月	日	都道府県	団体名	視察項目
6	30	山梨県	甲府市議会	高齢者住居確保事業

議案等の審議結果

議案等名	議員名	自由民主党市議団										民主・護憲クラブ				公明党議員団			無所属		賛成数	審議結果				
		森遼	江上しほり	桑原誠	徳永春男(議長)	豊福達也	中原誠悟	光田茂	森竜子	山口雅夫	松尾哲也	奥村橋倫	櫻井ちはる	船原基近	古庄和秀	森田義孝	大野哲也	塩塚敏郎	平山伸二	三宅智加子			山田修司	北岡あや	崎山恵子	山田貴正
6月議会 発議第2号	保育士配置の充実等を求める意見書案	×	×	×	-	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	13	多数可決
発議第3号	地方財政の充実・強化に関する意見書案	×	×	×	-	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	13	多数可決
発議第4号	同性婚の法制化に向けた議論の促進を求める意見書案	×	×	×	-	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	13	多数可決
議案第5号	令和5年度大牟田市一般会計補正予算	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	20	多数可決
議案第6号	大牟田市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	20	多数可決
議案第7号	大牟田市市税条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	20	多数可決

■大牟田市議会では、採決に起立採決を採用しています。起立採決は、議長が議案等に賛成の意思のある議員に起立を求めます。一覧表については、起立した議員を○と表記し、それ以外の議員を×と表記しています。また、空白は欠席または表決の棄権を表します。なお、議長は採決に加わるできません。

下記議案等については全員賛成で承認、可決、同意。

臨時会	議案第1号	専決処分について(令和4年度大牟田市一般会計補正予算)
	議案第2号	専決処分について(令和5年度大牟田市一般会計補正予算)
	議案第3号	専決処分について(大牟田市市税条例の一部を改正する条例)
	議案第4号	令和5年度大牟田市一般会計補正予算
	発議第1号	大牟田市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について
6月議会	議案第8号	大牟田市子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例の制定について
	議案第9号	大牟田市学童保育所条例の一部を改正する条例の制定について
	議案第10号	大牟田市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について
	議案第11号	請負契約の一部変更について(大牟田市(仮称)新大牟田駅南側産業団地造成工事)
	議案第12号	請負契約の一部変更について(大牟田市(仮称)総合体育館等実施設計及び新築工事)
	議案第13号	請負契約の変更契約の締結について(大牟田市重要文化財三池炭鉱宮原坑施設第二竖坑巻揚機室保存修理工事)
	議案第14号	大牟田市監査委員の選任について〔塩塚敏郎氏〕
	議案第15号	大牟田市農業委員会委員の任命について〔池端祥久氏〕
	議案第16号	大牟田市農業委員会委員の任命について〔石橋祐一氏〕
	議案第17号	大牟田市農業委員会委員の任命について〔内野和幸氏〕
	議案第18号	大牟田市農業委員会委員の任命について〔梅野節子氏〕
	議案第19号	大牟田市農業委員会委員の任命について〔古賀正廣氏〕
	議案第20号	大牟田市農業委員会委員の任命について〔境タツ代氏〕
	議案第21号	大牟田市農業委員会委員の任命について〔鳥越孝広氏〕
	議案第22号	大牟田市農業委員会委員の任命について〔中島照章氏〕
	議案第23号	大牟田市農業委員会委員の任命について〔松山規子氏〕
	議案第24号	大牟田市固定資産評価員の選任について〔大倉野素子氏〕
	報告第1号	令和4年度大牟田市一般会計予算継続費に係る通次繰越しについて
	報告第2号	令和4年度大牟田市一般会計予算繰越明許費に係る繰越しについて
	報告第3号	令和4年度大牟田市水道事業会計予算の繰越しについて
	報告第4号	令和4年度大牟田市公共下水道事業会計予算継続費に係る通次繰越しについて
	報告第5号	令和4年度大牟田市公共下水道事業会計予算の繰越しについて
	報告第6号	大牟田市土地開発公社の事業報告について
	報告第7号	地方独立行政法人大牟田市立病院の事業計画について
発議第5号	教職員定数改善と教育予算の拡充を求める意見書案	
発議第6号	生物多様性の保全・ネイチャーポジティブの対策の強化を求める意見書案	
発議第7号	特別支援学校・学級等への教員等の適切な配置を求める意見書案	
発議第8号	薬剤耐性菌感染症の蔓延防止への取組体制の強化を求める意見書案	

※議案第14号については、塩塚敏郎議員を除く(除斥)

インフォメーション

■次の定例会は9月です

詳細については、議会事務局(41-2800)までお問い合わせください。また、ホームページでもお知らせします。

■傍聴のお知らせ

本会議の傍聴ができます。傍聴席へは、市役所本庁舎中庭入口(1階)または市民生活課(2階)奥の階段からお上がりください。

インターネットでも、生中継、過去の録画(過去5年度分)を視聴できます。

■会議録の閲覧

本紙掲載の代表質問と一般質問は、質問議員自らが要約したものです。詳しくは市立図書館、情報公開センターで9月上旬から閲覧できる会議録をご覧ください。

ホームページでも9月上旬から閲覧・検索できます。

市民が安心と希望を持って生活できるまちを目指して



公明党議員団
平山 伸二 議員

労とストレスの蓄積などによって、罹患する可能性が高くなり、医療費、患者と保険者の負担も増える。

また、後遺症が残るなど、

様々な悪循環も予想される。

令和3年9月議会では、万が一の健康被害の補償など、情報を収集し、対応するとの答弁だったが、現時点の国の検討状況を聞きたい。

答 国の審議会では、带状疱疹の発生頻度やワクチン効果の持続性などから、接種に最適な対象年齢、効果、安全性等が議論され、検討が進められている。国の定期接種化に向けた動向を注視し、ワクチンが定期接種化された際は、市民への接種を勧奨したい。

再発言 国内でも、多くの自治体が带状疱疹予防ワクチンの公費助成をしており、県内でも朝倉市と太宰府市が行っている。国の定期接種化が決まり、ワクチン接種が開始される前の期間だけでも市民の健康維持のため、可能な限りの予算を組み、同ワクチンの接種を希望する市民への助成を検討するよう強く要望する。

防災対策

問 線状降水帯への今後の対応を聞きたい。

答 今年度は昨年度の災害対応を踏まえるとともに、気象台からの御意見も参考にし、新たに内水氾濫における避難情報の発令基準を設定した。この基準は、大牟田市防災会議で承認されているもの。

今後は、この基準に基づき避難情報の発令や避難所開設などを行い、地域住民の速やかな避難行動につながるよう早めの対応を行いたい。

空家等対策の推進に関する特別措置法の一部改正

問 特別措置法の一部改正の主な改正点を聞きたい。

答 改正点としては四つあり、1点目は、所有者の責務強化で、現行の適切な管理の努力義務に加え、国や自治体の施策に協力する努力義務の追加。

2点目は、空き家等の活用拡大で、市区町村が空き家の活用を促進する区域や指針を定め、接道や用途の規制を合理化し、建物の用途変更や建て替えを促すもの。

3点目は、放置すれば特定空家等になるおそれがある空き家等を管理不全空家等として指導や勧告ができ、勧告を受けた場合、固定資産税の住宅用地特例が除外される。

4点目は、特定空家等への命令等の時間がない場合における緊急代執行制度の創設。

生物多様性の保全・回復軌道

問 生物多様性は私たちが生活し、生きる上で重要であると考えます。市長の生物多様性に関する見解を聞きたい。

答 生物多様性とは、生き物たちの豊かな個性とつながりのことであり、全ての命は一つ一つに個性があり、それらが直接的、また間接的に支え合って生きており、生物多様性の保全は地球の持続可能性の土台とも言われている。

生物多様性の保全は、持続可能な社会を実現する上で極めて重要であると考えており、第3次環境基本計画の基本方針においても、自然共生社会の実現を掲げ、生物多様性の保全に向けた施策を推進する。

今後も、自然環境の専門家や環境団体等の意見を聴き、生物多様性の保全に努めたい。

带状疱疹予防ワクチン接種

問 带状疱疹予防ワクチン接種費用助成は、市民の健康維持に欠かせないと考えます。带状疱疹は水疱瘡罹患経験や疲



代表質問

まちづくりに向けた令和5年度の重点施策は



民主・護憲クラブ
森田 義孝 議員

に庁舎整備・組織改革推進室、デジタル行政推進室、流域治水推進室などを設置している。

このような組織機構の見直しを行う目的と今後の方向性は。

答 機構改革は、まちづくり総合プランに掲げる施策の推進とその実現に向け、効率的かつ効果的な行政運営の観点や災害等の緊急事態にも柔軟に対応できるよう、その時々々の社会情勢や市民ニーズに応じて必要とされる体制等の見直しを行ってきた。

今後も人口減少や少子高齢化が進む中で、効率的・効果的な行政運営が図られるよう、計画的な職員数の確保と併せて、必要に応じて組織機構の見直しを行っていききたい。

高齢者運転免許証 自主返納支援事業

問 高齢者運転免許証自主返納事業の背景には、全国各地で高齢ドライバーによる重大事故が多発していることが挙げられる。老化による判断力や運動機能の低下による事故が目立ち、警察や自治体は高齢者に対して、運転免許証の自主返納を促している。

本事業の状況と効果は。

答 高齢者の運転による交通事故防止対策として、平成29年度より高齢者の運転免許証

の自主返納事業を実施している。高齢者が関係する交通事故件数は、平成30年までは増減を繰り返していたが、令和元年からは減少が続いており、本事業の効果もあったものと考えている。

問 自主返納者に配付するICカード、タクシー利用券のうち、タクシー利用券は年度末までの有効期限が設定されている。

有効期限があることから、年度の後半に申請を考えている高齢者は、ちゅうちょしてしまう可能性もある。タクシー利用券の使い勝手をよりよくすることはできないか。

答 皆様から御意見があっている。使い勝手のよいタクシー利用券となるよう、交付方法や利用期間など検討を行う。



※ICカードとタクシー利用券

問 大川市では、電動シニアカーや電動三輪車の購入費補助が行われている。こうした補助制度の導入などにより、事業の充実を図れないか。

答 御提案の購入補助制度については、関係部局と連携を図りながら、先進自治体の取組を調査・研究していきたい。

再発言 運転免許証の自主返納後の高齢者が、自由に動ける環境の整備を強く要望する。

市長が目指す令和5年度の特徴的な重点施策

問 市長就任から、新型コロナウイルス感染症対策や令和2年7月豪雨災害への対応等に重点的に取り組み、感染症対策の実施や災害復旧・復興など、一定の目途が立った。

今年度は、市長が目指すまちづくりに向けた施策の展開を図る年となるが、令和5年度の重点施策は。

答 災害に強いまちづくり、感染症対策及び地域経済の活性化に加え、各施策にしっかりと取り組むことで、市民が安心・安全に生活ができ、市内外の方にとって魅力的なまちづくりを全力で進める。

組織機構見直しの目的と今後の方向性

問 大牟田市第6次総合計画まちづくり総合プランに掲げる施策の推進とその実現に向けて、組織の見直しが行われている。例えば、令和2年7月豪雨災害発生後に災害復旧対策室を設置、令和3年度に市長直下の組織として防災危機管理室の設置、令和4年度

市民が大牟田市の未来に希望の光を感じることができる4年間を



動画視聴

自由民主党市議団
森 遵 議員

次期総合計画の10年間は、人口10万人を維持する目標を

問 本市の将来人口展望では、2030年に9万9,210人という数字が出ているが、10万人という数字をどう考えるか。

答 10万人という人口規模については、今後も維持していく必要があり、三つのまちづくりにより、定住人口や交流人口の増加を目指したい。

再発言 次期総合計画の10年間は、人口10万人維持を目標とし、行政、医療、介護、高等教育、買物、飲食、娯楽などの都市機能を維持するための施策を実施してほしい。

動物園の今後の方向性や整備は、子供たちの喜びや育ちを大切に

問 約30年ぶりの大改修のため期待しているが、動物園整備基本計画の策定に当たり、今後のビジョン・方向性は。

答 動物福祉と命の大切さを伝え、市民の憩いの場の提供、さらには、繁殖を行いながら種の保全を行っていくことや、市の主要な観光施設として来園者に楽しんでもらうことな

どを目指す。

再発言 約20年前の動物園存続運動で中心となったのは、子育て、孫育ての世代だった。動物福祉や種の保全も大切なことだが、この大牟田市で動物園を持つ意義は、子供たちのためであるということの基本コンセプトに反映させてほしい。



(キリン舎イメージ図)

子育て支援策 (給食費、医療費、住宅)

問 給食費についての補助は、財源がある今年度までということだが、来年度以降についてはどう考えているか。

答 物価の状況や国の支援等を注視し、本市の財政状況を考慮しながら、引き続き検討していきたい。

再発言 なかなか元には戻しにくいのではないかと。中学校のみを無償化することも含め、来年度に向けて検討を。

問 医療費についても、近隣自治体の動向を考えると今以上の取組が求められていると思うがどうか。

答 今後必要となる財源など

を総合的に判断しながら、さらなる制度の充実に向けて検討を行いたい。

再発言 近隣市町と行政サービスの差がついてきているので、市民の理解が得られるところを模索してほしい。

問 本市でも、空き家を購入した子育て世帯が改修を行う際、補助金をつけ、空き家の流通を促すと同時に、子育て世代のマイホーム取得を支援する制度を導入してはどうか。

答 県事業の既存住宅流通・多世代居住リノベーション推進事業の活用を子育て世代に御案内しているところだが、他自治体が実施する子育て世代の住宅支援について、事業の内容やその効果等について調査・検証を行い、必要な施策について検討したい。

市内全域を対象とした乗合タクシーの導入検討を

問 バスの減便や補助路線が増える一方、バス停まで行くのが大変だといった声も多く聞かれる。荒尾市で実施されているような、市内全域を対象とした乗合タクシーを活用した本市の公共交通の計画を検討してはどうか。

答 高齢者等の移動手段の確保は重要な課題と捉えており、その解決には福祉的な要素も必要である。そのため、他都市の取組も参考に、市全体としてどのような取組が効果的なのか、庁内の関係課長で構成する地域交通のあり方検討委員会で検討したい。

一般質問



生命をはぐくむまちづくり ～包括的性教育～

問 世界に目を向けると、ユネスコは5歳から幅広く性について学ぶ包括的性教育を行う方針を示している。一方、

学習指導要領に基づいた小中学校における性教育は、ユネスコの包括的性教育を知ると、少し不足している観点がある。教育委員会の見解は。

答 ユネスコが中心となり提示した指針では、包括的性教育を提唱し、健康と福祉、人権の尊重、男女平等などを促進することを目標としている。

各学校では、包括的性教育の考え方も取り入れて全体計画を作成し、保健体育科のみではなく学校教育活動全体を通して取り組んでいる。

生命をはぐくむまちづくり ～ヒトパピローマウイルス 予防ワクチン～

問 子宮頸がんの発症予防を目的としたヒトパピローマウイルス予防ワクチンは、男性にも効果があり、肛門がん等の予防にも効果が期待される。

男性のワクチン接種費用助成についての市長の見解は。

答 現在、国でワクチンの定期接種化が検討されているため、男性への接種が定期接種となった際には、市民に対して接種を勧奨していきたい。



本市の小・中・特別支援 学校の教職員不足の実態

問 教職員の配置状況と、定数不足解決に向けた奨学金返済の支援制度に対する見解は。

答 年度当初に教職員4名が

不足している。返済支援制度は、まずは国や県が検討するものとする。教員の確保は、国や県に強く要望する。

問 産休・育休の取得状況と、育休中の教職員の補充状況は。

答 令和4年度は34名が取得した。本年度は産前休暇取得が見込まれる場合に、産休代替職員を年度当初から配置できるように制度が改正されたため、既に2名の配置を行った。

会計年度任用職員の実態

問 非常勤講師が安心して勤務できるような工夫や取組は。

答 校長には、全ての教職員に対して、職務内容や情報共有の徹底を指導している。また、非常勤講師へのねぎらいや意見聴取等を行っている。

問 会計年度任用職員の給与など処遇改善に対する考えは。

答 人事院勧告を踏まえて給与を決定している。看護職等の資格が必要な職種は、4月に近隣自治体を参考として給与水準の引上げを行った。今後も適正な水準確保に努める。



空き地・空家・老朽化した 空き店舗について

問 今後、策定予定の次期空き地及び空家等対策計画の内容と期待される効果は。

答 空家等対策特別措置法の

一部改正に則した上で、本市の実態に合う対策を目指す。

法改正により、放置すれば特定空家等になり得る空き家を管理不全空家等の対象とできるほか、勧告を受けた場合は固定資産税の住宅用地特例が解除される。早い段階で所有者に適正な管理を意識づけることで、老朽空家の発生抑制につながる効果を期待する。

問 線路沿いの商店街や大牟田川沿いに放置された比較的大規模な空き店舗は、空き地及び空家等の適正管理に関す

る条例に抵触し、指導対象となっているはずだが。

答 指導等を行っているが、解体工事の難しさや高額な解体費といった課題から、解決に至っていないものもある。

問 行政代執行を視野に入れた除却の検討が必要では。

答 周辺環境に大きな影響を与える空き家については代執行も視野に入れながら、適正な空き家対策を進める。

再発言 安全・安心のまちづくりに資するよう除却へ向けた取組を推進してほしい。

一般質問



動画視聴

自由民主党市議団
豊福 達也 議員

子どもたちの 保育施設・教育施設

問 使用済みおむつの保育所等での処分を推奨する国の方針を踏まえ、おむつの処分費用を市で支援できないか。

答 国や県補助金の活用を保育所等に周知する。

問 小中一貫教育制度を宮原中が導入し、松原中・宅峰中も試行期間に入っているが、手応えや進捗状況は。

答 専任の地域学校協働活動推進委員やスクールソーシャルワーカーの配置、小・中学校の連携や、学校と家庭・地域が協働した活動に取り組み、宮原中で不登校率は減少した。

再発言 教育とまちづくりを進めることで、大牟田が子育てしなくなるまちとなるよう、

子供たちへの教育は活発かつ多角的に検討を。

子ども美術館・博物館 無料鑑賞事業

問 県の事業である当該事業の本市における周知方法は。

答 広報紙や市・各施設のホームページ等で周知している。

再発言 本事業は、間接的な給付金でもありと考える。事業の仕組みを市民が理解できるよう周知すべき。来場者数を増やし、財源確保にもつながるよう慎重な情報発信を。



動画視聴

自由民主党市議団
中原 誠悟 議員

重要港湾三池港

問 三池港の重要性について、市長に伺う。

答 三池港は国指定の重要港湾であり、福岡県南部地域の

産業や物流の拠点として、大きな役割を担っており、企業誘致や産業の振興に欠かすことのできない重要なインフラであると認識している。

問 国際コンテナ航路の週2便化に向けた取組は。

答 船社に対し、継続して週2便化の早期実施を要請していくとともに、助成制度をPRしながら、積極的なポートセールスを行っていききたい。

省エネ家電 買換キャンペーン

問 キャンペーンの目的や概要について伺う。

答 本市では、脱炭素社会の推進に向けた取組の一環として、省エネ家電買換キャンペーンを実施している。対象家電製品の買換えや設置等に係る費用の合計が1万円以上で、補助金額は、合計額の50%、上限を5万円としている。

問 多数の申請で、予算が不足した場合の対応は。

答 当初予算を上回る申請があった場合には、補正予算による増額も検討していききたい。



動画視聴

無所属
崎山 恵子 議員

健康で文化的な最低限度の 生活を営む権利を

問 生活保護を利用せずにいる方が、物価高騰の中、医療や介護サービスの利用ができていない現状は問題では。

答 個別の状況に応じて、生活保護が必要な方に生活保護制度の利用ができるよう情報を届けることが重要と考える。

再発言 当たり前の権利として安心して利用できる生活保護制度の運用とともに、就学援助や介護保険料の減免等、市民への利用を広げ、全庁的な取組で生活困窮者の支援を。

紙の保険証廃止で 国民皆保険制度が崩れる

問 マイナ保険証は5年に1回の更新が必要で、これをつ

くらない人の資格確認書は有効期限が1年以内で、どちらも申請・更新をしなければ無保険扱いになりかねない。

今までどおり、紙の保険証を全員に送れば済むのでは。

答 マイナンバーカードと保険証の一体化は、オンライン資格確認により、医療機関等で閲覧できるため、より良い治療に資すると理解している。

再発言 マイナンバーカードの普及事業は一旦止め、検証が必要。また、紙の保険証は廃止すべきではない。

ぎかいの話題

羽ばたく大牟田へ新体制スタート

令和5年4月23日に行われた大牟田市議会議員選挙において、23人の市議会議員が選出されました。

任期は5月2日から4年間です。

5月22日に臨時会を開き、正副議長選挙を始め、常任委員会や議会運営委員会等の構成を決めるとともに、各委員会の正副委員長を選出しました。

今号と次号(226号)で全議員を紹介します。



徳永 春男
議長

(自由民主党市議団)

第39代大牟田市議会議長に就任させていただきました。

全国的に人口減少の歯止めがかからない中で、特に大牟田市は少子高齢化の先進地であり、様々な影響が負のスパイラルとして、市民生活を脅かしています。

大牟田市議会としましても、人口10万人の維持は必要不可欠と考えており、まったなしの人口減対策に、23名の議員がより研さんし、会派の垣根を越えて一丸となって頑張る所存です。

- ①67歳 ②倉永 ③大谷翔平の活躍のテレビ観戦
- ④人生は波、今を生きること
- ⑤適度に田舎、適度に街
- ⑥人口減対策は若者の定住に尽きる。大牟田市とその近郊には事業所が多数立地している状況を生かし、「大牟田は雇用の場(就職先)が有る」という認識を抱くよう「産業フェスタ」を開催し、本市の産業力のアピールにより、「子供又は孫の一人は大牟田に」となることが、明日の大牟田をつくると確信しています。



古庄 和秀
副議長
(民主・護憲クラブ)

第45代大牟田市議会副議長に就任いたしました古庄和秀です。行政と議会は、まちづくりにおいて車の両輪と言われます。今後、総合体育館、新ごみ処理施設建設、市役所庁舎整備などが始まっていきます。行政との緊張感を持ちながら、全力で徳永議長をお支えし、「チーム議会」でまちづくりを進めていきます。

車いすを利用する副議長は全国で初めてです。多様性を受け入れるやさしいまちづくりに微力ながら尽力してまいります。

- ①50歳 ②白川 ③たまに温泉 ④一球入魂
- ⑤温かい人が多く、おいしいものが多い。交通の便が良く、九州内は日帰りができる。
- ⑥障害がある人が暮らしやすいまちは、誰もが暮らしやすいまちという視点のもと、バリアフリーを推進し、人権が尊重されるまちづくりを進めます。システムソフトウェア会社を中心商店街に誘導するよう提言していきます。



船原 基近
議員
(民主・護憲クラブ)

- ①55歳 ②大牟田中央
- ③磯釣り、登山
- ④教え子を再び戦場に送るな
- ⑤田舎でもなく大都会でもない、住むには丁度いい街、大牟田が大好きです。九州のへそ。どこでも丁度いい距離で行ける場所もいいです。
- ⑥低迷する投票率の改善を目指して、多くの市民の方々に市政をもっと近くに感じてもらえるよう、皆様の身近な議員として、しっかりと取り組みます。



北岡 あや
議員
(無所属)

- ①48歳 ②銀水
- ③バスケットボール、読書(特に推理小説)
- ④すべてを疑え
- ⑤不思議な有明海が存在、ラーメン屋さんが多いこと。
- ⑥「あたりまえ」の生活が送れていない、取りこぼされた市民の声を拾い集め、行政に届ける活動を行っていききたい。大牟田に住んでよかったと思えるまちを地域みなさんと一緒につくっていききたい。

(番号の見方) ①年齢 ②校区 ③趣味 ④座右の銘など ⑤大牟田の好きなどところ ⑥所信
(名前後は所属会派)

※紹介する議員の順番は、正副議長を除き、議席順で紹介しています。

ぎかいの話題



崎山 恵子
議員
(無所属)

①60歳 ②三池 ③趣味の家庭菜園に手がつかず、草むしりで満足しています。④学ぶこと=変わること ⑤貧しい農村育ちの私に、炭鉱の繁栄や閉山によって翻弄されてきた労働者のたくましさや、悲喜こもごもを教えてくれる「ひと」がいとおしくなるまちです。⑥市民の声なき声を行政に届け、少しでも安全に、安心して暮らしていける大牟田にしていきたい。



山田 貴正
議員
(無所属)

①45歳 ②玉川 ③漫才と草刈り ④面白きこともなき世を面白く ⑤ほどよく都会ほどよく田舎 ⑥大牟田市は交通の便もよく、世界遺産・祭り・食文化も大変魅力的なまちです。移住定住人口の増加、交流人口増による地域活性化に向け、対外的な情報発信の強化に取り組んでいくとともに、市民の皆さまが安心・安全に暮らせるまちを目指してまいります。



豊福 達也
議員
(自由民主党市議団)

①41歳 ②大正 ③息子2人・娘1人の野球応援 ④臥薪嘗胆 ⑤大牟田を誇りに思わせていただいた方々がたくさんいるところ。大蛇山まつり ⑥大牟田が明るくなるように前向きに物事を考えて、取り組んでまいります。市民の皆さんがまちの主役であることを念頭に、豊かなまちづくりを目指します。



江上 しほり
議員
(自由民主党市議団)

①47歳 ②白川 ③バレーボール、ピアノ、囲碁、園芸 ④おこるな、いばるな、あせるな、くさるな、まけるな ⑤人の優しさ ⑥様々な困難を抱え、支援を必要とされている方々に必要な支援が届くまち、誰一人取り残さないまち、人と人がつながるまち、住んでみたい・住み続けたいまち、みんなから愛されるまち、そんな大牟田のまちの実現に全力で取り組みます。



桑原 誠
議員
(自由民主党市議団)

①51歳 ②天の原 ③魚釣り ④至誠通天・凡事徹底 ⑤人 ⑥議員1期目は新型コロナ感染症拡大防止により活動が大きく制限されましたが、今期は本市の山積する課題(人口減少対策・産業の振興・水害対策・行政改革等)にしっかりと取り組み、「大牟田に住んでよかった」と思ってもらえるよう、市民の代表として頑張ってまいります。



櫻井 ちはる
議員
(民主・護憲クラブ)

①54歳 ②大牟田中央 ③酒蔵めぐり、歴史ある建築めぐり、ぶらり旅、スポーツ吹き矢 ④念ずれば、花開く ⑤西鉄電車の始発・終着点、JRの駅がある大牟田駅。空がある。市庁舎本館 ⑥今まで多くの市民活動をしてきた私です。大牟田の多様な生活がわくわくとなるように「くらしの応援団長!」として市民目線で対話のまちづくりを行っていきます。



奥村 橋倫
議員
(民主・護憲クラブ)

①51歳 ②天の原 ③料理 ④凡事徹底 ⑤工場の夜景 ⑥31年間勤めた市役所を退職して、市議会議員に初当選しました。市民の方へ良質な公共サービスを提供するためにも、公務職場の環境改善は必須です。その他、元気な大牟田・みんなが主役のまちづくりに向け、子育て支援や高齢者福祉の充実に取り組んでいきます。



森田 義孝
議員
(民主・護憲クラブ)

①64歳 ②三池 ③軟式テニス、ゴルフ ④温故知新、一期一会、人との出会いを大切にしています。⑤甘木山からの夜景がきれいなこととB級グルメ(ラーメン、お好み焼きなど)がおいしいところです。⑥「住んでよかった、住みたいまち」大牟田を目指して、誰もが安心・安全に暮らせるとともに、雇用の場が確保され、子育てや教育環境の充実に向けて頑張ります。

(番号の見方) ①年齢 ②校区 ③趣味 ④座右の銘など ⑤大牟田の好きなおとこ ⑥所信
(名前後は所属会派)
※紹介する議員の順番は、正副議長を除き、議席順で紹介しています。

ぎかいの話題

23人が一丸となって開かれた議会を目指します



新たに選出された大牟田市議会議員と正副市長

(写真左上から 敬称略) 山田貴正、船原基近、櫻井ちはる、奥村橋倫、豊福達也
 中原誠悟、山口雅夫、崎山恵子、山田修司、桑原誠、江上しほり
 三宅智加子、大野哲也、森遵、塩塚敏郎、森田義孝、森竜子、北岡あや
 光田茂、副枝修副市長、古庄和秀副議長、関好孝市長、徳永春男議長、高井良優里副市長、松尾哲也、平山伸二

委員会のメンバー構成及び所管事項 ~委員会は2号にわたって紹介します~

大牟田市議会に3つある常任委員会を紹介します。
 各常任委員会では、行政の取組は議案をはじめ内容が多岐にわたり、複雑・多様化しているため、専門的に詳しく審査・調査をしています。議員は、いずれかの常任委員会に所属します。



総務委員会

【委員長】森田義孝
 【副委員長】山口雅夫
 徳永春男、森遵、櫻井ちはる
 山田修司、崎山恵子

-所管部局-

防災危機管理室、会計課、企画総務部、市民部、消防本部、市議会事務局、監査委員事務局、選挙管理委員会事務局、公平委員会事務局



市民教育厚生委員会

【委員長】三宅智加子
 【副委員長】桑原誠
 豊福達也、光田茂、奥村橋倫
 船原基近、大野哲也、山田貴正

-所管部局-

市民協働部、保健福祉部、福祉事務所、教育委員会



都市環境経済委員会

【委員長】森竜子
 【副委員長】松尾哲也
 江上しほり、中原誠悟、古庄和秀
 塩塚敏郎、平山伸二、北岡あや

-所管部局-

産業経済部、環境部、都市整備部、企業局、農業委員会事務局

※(名前後は所属会派)◎: 自由民主党市議団、●: 民主・護憲クラブ、⊙: 公明党議員団、⊕: 無所属



編集後記

4月の市議会議員選挙で、市民の皆様から選んでいただいた議員の新たな任期がスタートしました。議員は皆、市民の皆様のお応えするべく、心新たに取り組む決意をしております。コロナもようやく落ち着きましたので、これから積極的に活動を展開していきます。(〇)

■編集 広報広聴委員会広報部会
 【委員長】大野哲也 【副委員長】北岡あや
 【委員】光田茂 山口雅夫 櫻井ちはる
 ■発行 大牟田市議会
 〒836-8666 福岡県大牟田市有明町2丁目3番地
 TEL 0944-41-2800 FAX 0944-41-2880
 E-mail e-gikaijimu01@city.omuta.fukuoka.jp
 ■印刷 株式会社江崎印刷所